

温度・湿度とは

夏の蒸し暑さや、冬に乾燥して喉が痛くなるのは空気中に含まれる水分量の影響です。湿度とは、この「空気中の水分量」を示すものです。湿度は人や物への影響が急激にではなく徐々に現れるので軽視されがちですが、健康的な生活を行う、あるいは物が持つポテンシャルを最大限に引き出し活用するためには、それぞれに最適な湿度を保つことが大切なのです。



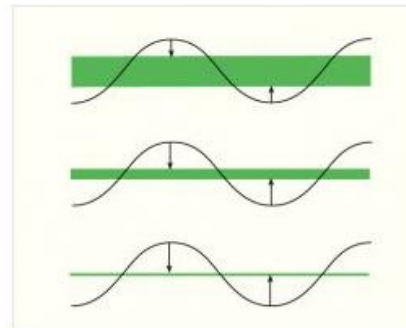
温度と湿度

温度の変化と比べ、湿度の変化は日常生活では意識することはありませんが、温度の変化と共に湿度も変化しており、湿気や湿度の変化は、日本の産業に大きな影響を与えています。



人のための湿度 健康

湿度は人や物への影響が急激にではなく徐々に現れるので軽視されがちですが、健康的な生活を行うために、最適な温度と湿度を知り、その環境を保つことが大切です。



用途別に必要とされる湿度の幅

空間の用途によって、求められる温湿度環境は異なります。そして、求められる環境によって、加湿と除湿の運転方法と種類が決まります。



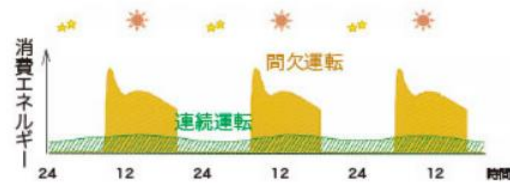
加湿方法

加湿方式には3種類あります。それぞれ異なる特徴があるので、目的にあった加湿方式を選ぶことで、よりよい湿度環境をつくることができます。

特長

PS HRヒータは温水を作る様々な熱源との組み合わせが可能ですから、エネルギー事情に柔軟に対応できます。鉄製ですので、必ず空気を取り除いた密閉式システムでお使いください。

運転方法の違いによる“消費エネルギー量”イメージ（冬）



連続運転

連続運転により放射熱が壁・床・天井に蓄えられ、小さな熱源・低い温水温度で使用を可能とします。



熱源の選択自由

電気・ガス・灯油・重油はもちろん、地中熱や地下水などの自然エネルギーも活用できます。



密閉システム

システム内に空気が入らない密閉式にすることで、静寂と安定した運転を保つことができます。

デザイン性

空間・用途に合わせて選択いただけるよう、基本デザインは20パターン以上、カラーは標準56色のバリエーションを揃えています。



頑丈

PS HRヒータは、鉄製です。熱伝導が良く、頑丈で繊細なディテールが空間の美しさを高めます。



デザインの自由度

本体のサイズは自由自在、固定方法もベースのデザインを元に様々なアレンジが可能です。



暖かい家具のように

階段やシェルフ、ベンチと組み合わせたり、パーティションを兼ねたデザインが人気です。